



上二小だより

<https://edogawa.schoolweb.ne.jp/1310103>

江戸川区立上小岩第二小学校

校長 小野塚 良朋

1月号 令和8年 1月8日

うまくまわりますように

校長 小野塚 良朋

新しい年を迎えました。本年も皆様にとってよい年となりますよう、祈念いたします。

昨年中は本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。年末に行った学校アンケートを拝見し、保護者の皆様の上二小に対する期待と願いの大きさをあらためて感じております。今年も子どもたちのために我々ができる事を、全力で行ってまいります。

さて、初夢は「一富士二鷹三茄子」が縁起がよいと昔から言われます。茄子の出てくる夢とはどんなものなのか自分にはさっぱりわかりませんが、日本では室町時代ごろから、正月の寝床の枕の下に宝船の絵を入れ、その宝船に「なかきよの とおのねふりの みなめさめ なみのりふねのおとのよきかな」という和歌を書いておくとよい、とされていたそうです。実はこの和歌は、「回文」となっています。回文とは上から読んでも下から読んでも同じになる文のことですから、「自分の（世の中の）今年一年がうまく回りますように」という願いも込められていたようです。ではどんな意味の和歌なのでしょうか？

読み取り方は諸説あるそうですが、「長い夜。船に乗った十人の福の神が眠りから覚めて、波の音を気持ちよく聞きながら、船に揺られている。」という解釈が、私は気に入っています。平和で静かな夜の海。仲間と心地よく波に揺られながら、穏やかな気持ちでひと時を過ごす、それぞれの神様の優しい表情が浮かんできます。

今年度の上二丸の航海も残りあと3か月足らず。終盤に入りました。航海で身につけた技、知識。仲間と力を合わせることの大切さ、素晴らしさ、そして難しさ。乗組員であるひとりひとりの子どもたちが着実に一年の成長を遂げることができるよう、経験を積み無事に戻って来ることができるよう、船体を整え、迷いなき指針を示し導くことに力を尽くしてまいります。

気性が荒いとされる丙午。^{ひのえうま}一回り前の丙午の年に私は生まれました。「馬がたどり着けば必ず成功する」という「馬到成功」の言葉にあやかり、時に現れる険しい道にもしっかりと手綱をつかみ、うまく乗りこなしながら、力強くまっすぐ前に進んで行きたいと思います。

本年もご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

1月の生活目標 【落ち着いた生活をしよう】

担当 生活指導部

新しい年が始まり、1月の生活目標として「落ち着いた生活をしよう」を掲げました。冬休みが終わり、学校生活が再び始まりますが、子どもたちが心穏やかに過ごせることを目指していきます。

落ち着いた生活とは、規則正しい生活リズムを保ち、時間に余裕をもって行動することです。十分な睡眠を取り、朝食をしっかりと摂ることで、心と体のバランスを整えましょう。また、家庭学習の時間を計画的に設けることで、焦らずに取り組む習慣を身に付けることができます。

新年は新しいことを始めるチャンスです。これらの落ち着いた生活を、新年を迎えたこの機会に取り組んで行けるよう学校では指導してまいります。ご家庭でも、温かい声掛けや励ましを通じて、子どもたちが安心して学校生活を送れるようご協力をお願いいたします。

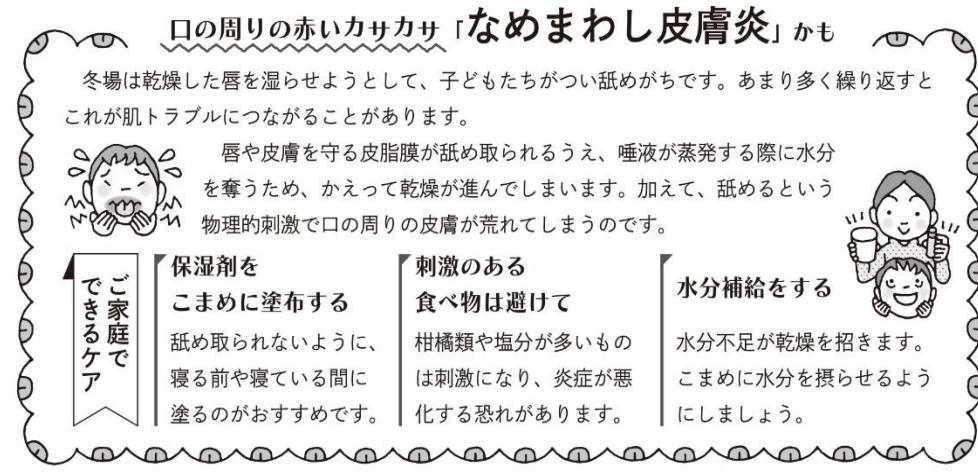
1月の行事予定

日	曜日	行事 ※○の数字は学年	授業時数				
			1年	2年	3年	4年	5年
1	木	元旦					
2	金						
3	土						
4	日						
5	月						
6	火						
7	水	冬季休業日終了					
8	木	始業式 特別時程	4	4	4	4	4
9	金	給食開始 発育測定(高) 委員会活動 金管バンド	5	5	5	5	6
10	土						
11	日						
12	月	成人の日					
13	火	発育測定(中)	5	5	6	6	6
14	水	発育測定(低) 金管バンド	4	5	5	5	5
15	木	保健委員会集会	5	5	5	6	6
16	金	クラブ(クラブ見学)	5	5	6	6	6
17	土						
18	日						
19	月	マラソンタイム開始(~30日まで) 金管バンド	5	5	5	5	5
20	火	金管バンド	5	5	6	6	6
21	水	区小教研 化石出前授業⑥ チャレンジザドリーム(~23日まで)	4	4	4	4	4
22	木	避難訓練 体育的活動	5	5	5	6	6
23	金	たてわり班活動 金管バンド	5	5	5	5	5
24	土						
25	日						
26	月	江戸川っ子 studyWeek 開始 金管バンド	5	5	5	5	5
27	火	金管バンド	5	5	6	6	6
28	水	校内研究授業(2年生一部のみ5時間授業)	4	4	4	4	4
29	木	体育的活動	5	5	5	6	6
30	金	金管バンド	5	5	5	5	5
31	土	学校公開 上ニマラソン	4	4	4	4	4

上ニマラソンにむけた練習が始まります！

1/31(土)の上ニマラソンにむけ、12月には試走が行われ、1月には練習が開始されます。冷たい風の中で一生懸命に体を動かすと、体力だけでなく、最後まであきらめずに頑張る心の強さも育まれることだと思います。しかし、朝晩の冷え込みや運動による疲れがたまることで、風邪をひいたり、寒さで筋肉がこわばったり、けがのリスクも高まります。冬休み明けということもあり、生活リズムが乱れやすい時期です。少しずつ元のリズムを取り戻し、体調を整えて、これから始まるマラソン練習にも元気に取り組めるようにしていきましょう。

冬になり、肌の乾燥トラブルで保健室に来る児童も増えてきました。中でもよく見かけるのが「唇のひび割れ」や「口の周りの赤いカサカサ」です。話を聞くと、「乾燥してかゆいから、つい舐めちゃう」と言う児童がいます。乾燥するこの季節、肌の様子も気にかけていきたいです。



日本の学校給食のあゆみ



1/24～1/30は
「全国学校給食週間」です

明治22（1889）年、山形県の私立忠愛小学校で、貧しい子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。大正12（1923）年には、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなってしまいました。

戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21（1946）年12月24日にLARA（アジア救援公認団体）から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。当初は12月24日を「学校給食感謝の日」としていましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることになりました。

昭和29（1954）年に「学校給食法」が成立したこと、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置付けられるようになりました。主食はパンを中心でしたが、昭和51年に米飯（ご飯）が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。

このように、学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、「子どもたちが飢えることなく、おいしく食べて、健やかに成長できるように」といった願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考えて健康な食生活を続けることができるよう、学校給食は「教材」としての役割も担っています。

本校では「全国学校給食週間」に大正12年頃の栄養味噌汁、昭和27年頃のくじら料理を再現して提供します。

クラブ活動について

クラブ担当

今回は、子どもたちのクラブ活動の様子をいくつかご紹介します。球技クラブでは、元気いっぱいにボールを追いかける姿が見られます。ホームメイドクラブでは、料理や裁縫を通じて実生活に役立つ技術を学び、達成感を味わっています。クラフトクラブでは、自分の作りたいものを色々な材料を使って仕上げています。子どもたちは興味をもち、積極的に取り組んでいます。ご家庭でも、活動の様子を聞いてみてください。

1月16日（金）には、3年生を対象にクラブ見学を行います。3年生から6年生は、6時間授業となります。

書き初め大会について

書き初め担当

○日程

1月 9日（金）1、2 校時 3年

1月 13日（火）5、6 校時 4年

1月 9日（金）3、4 校時 5年

1月 13日（火）1、2 校時 6年

※1、2年生は、各教室で行います。また、各学年の代表作品は、1階ホール前に掲示します。

○保護者作品鑑賞日

1月31日（土）9：30～12：00

※11：30受付終了。上ニマラソンと並行して行います。

学校公開について

学校公開担当

○日時 1月31日（土）

今回は、「上ニマラソン」に加えて2～3校時は「校内書き初め展」の鑑賞が可能となります。ぜひ、多くの保護者の方々にご参観いただければと思います。

なお、今回は授業の公開はいたしませんのでご了承ください。

※雨天時は、各学級で授業を行います。

上ニげいじゅつ祭、ありがとうございました!!

学芸的行事委員会担当

保護者の皆様から、たくさんのご意見ご感想をいただきました。いくつか紹介させていただきます。ご意見についてましては検討し、来年度からの運営に生かしていきたいと思います。

○1年生の発表を見て、とても感動しました。みんなが元気よく、笑顔で発表している姿は、とても可愛らしくて脱かわいいは難しく、見ている私たちも自然と笑顔になりました。特に、みんなの発声がとても元気で、練習の成果がしっかりと感じられました。

○作品の展示も色々な学年の子ども達の作品を見ることができ、楽しむことができました。今回ホール一箇所に集中しての展示でしたがもう少しスペースがゆったりとした展示だと嬉しいです。混雑している時にはすれ違うたびに、作品に触れてしまわないかヒヤヒヤしながらの鑑賞でした。

○合唱、合奏とも、各々が緊張しながらも、しっかりやりきる様子から練習の成果がとても出ていたと思います。今日はお休みが多くて、セリフを言う子が抜けていたと子供から聞きました。沈黙が出た場所も、緊張している中、皆でよくフォローして協力しているなど感じました。普段のクラスの連帯感を感じました。子供も、練習期間から、家に帰ってくると芸術祭の話をしていて、楽しみにしている様子でした。

○5年生の劇を鑑賞しました。大きな声で堂々とセリフを言う姿に成長を感じました。また、大道具や小道具もとてもよくできっていて、更に自分たちで出し入れまで全て行っている様子はさすが高学年!と思いました。舞台上の子ども達の顔が暗くて見にくかったので、もう少し明るいとよかったです。

○楽器演奏ではまた雰囲気が変わり、スカパラの曲に合わせて子供達ものりのりで楽しそうでした。アンコールではアレンジも加えられ、みんなで合わせた team spirits のTシャツや横断幕もとてもかっこよかったです。子供達で考えた振りなどの内容も組み込まれたものであることを子供から聞き、この学年らしさを感じました。